

報道関係者 各位

2022年8月23日
野原ホールディングス株式会社
東亜建設工業株式会社

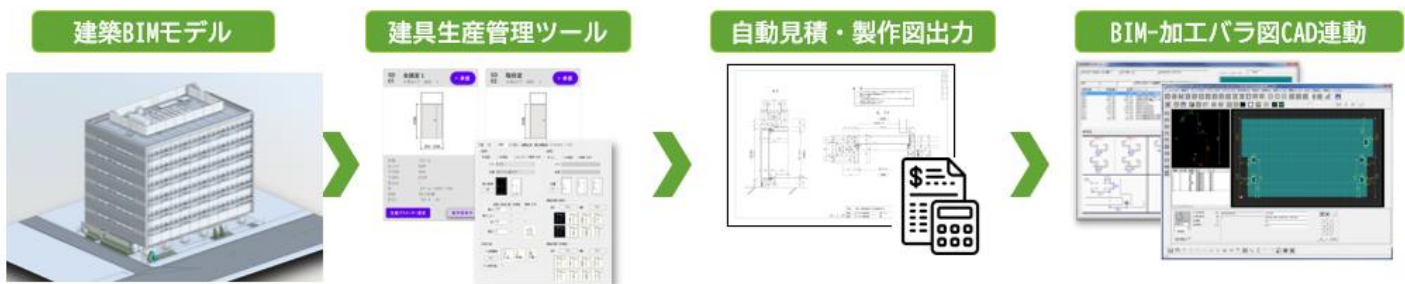
国土交通省 BIM を活用した建築生産・維持管理プロセス円滑化モデル事業 「パートナー事業者型」に採択

スチールドア等の生産サプライチェーンにおける生産性向上のための BIM 活用方法の検証を開始

野原ホールディングス株式会社（所在地：東京都新宿区、代表取締役社長：野原弘輔）は、野原産業エンジニアリング株式会社（所在地：東京都新宿区、代表取締役社長：及川通）、東亜建設工業株式会社（所在地：東京都新宿区、代表取締役社長 早川毅）と共同で令和4年度 BIM¹を活用した建築生産・維持管理プロセス円滑化モデル事業に「鋼製建具生産サプライチェーンにおける生産性向上のための BIM 活用方法の検証」をテーマに応募し、「パートナー事業者型」（建築 BIM 推進会議と連携し、提言を行うため、自らの費用負担にて建築プロジェクトに BIM を導入し、生産性向上等の効果検証・課題分析等に試行的に取り組む事業）として採択されました。

野原ホールディングスおよび野原産業エンジニアリングは、スチールドアなどの鋼製建具メーカー及び専門工事会社の立場から、BIM モデル活用による建具仕様決定プロセスのフロントローディングに対する課題や解決方法について、東亜建設工業とともに、2022年7月から以下の取組みを行います。（詳細は別紙1を参照）

実証では、BIM 設計-生産-施工支援プラットフォーム「BuildApp（ビルドアップ）」を用い、スチールドアなどの鋼製建具の見積、製作図、工場生産までのプロセスを BIM データでつなぐ仕組みの構築・効果検証を行います。私たちは、サプライチェーン全体（施工者・専門工事会社・メーカー・工場など）の生産性向上を図ることを目指します。



■鋼製建具生産性向上を実現するための実証フロー

国土交通省 BIM を活用した建築生産・維持管理プロセス円滑化モデル事業への応募背景

今回、野原ホールディングスと野原産業エンジニアリングは内装建具、東亜建設工業は建築施工の各業界の経験・知見をもとに、BIM などのデジタル技術を活用して、業界が抱える以下の主要課題をサプライチェーン全体（施工者・専門工事会社・メーカー・工場など）で解決していく試みとして、本モデル事業に応募しました。

1. 建設プロジェクト内のスチールドア決定の迅速化、工場における安定供給体制構築の必要性

スチールドアは、開き方や金具の組み合わせにより数えきれないほどの種類があります。オフィスや配送センター、工場、病院、集合住宅などの出入り口（開口部）や防火区間に設置が必要とされます。

近年は、都内を中心に再開発計画が続いています。再開発計画には、商業施設やオフィスに住宅を加えた複合開発が大半を占めており、スチールドアの製造需要が高まりを見せています。

繁忙期の建具製作においては、承認製作図に基づくスチールドア製作工場の熟練工によるバラ図拾いに納期の三分の二を占める場合もあり、建設プロジェクトの円滑な進行のボトルネックになる懸念があります。しかし、生産工場数の減少やバラ図作成の担い手不足等により、将来、スチールドアの製造需要に供給が追い付かない場合も想定され、システム化が求められる領域でもあります。

2. 国が主導する BIM 推進の加速

BIM データを生産プロセスで活用できていない建材や工種は未だ多くあります。メーカーや工場が BIM データを活用しやすい環境整備が、サプライチェーン全体での BIM 活用を後押しすると考えています。

私たちは、本実証により、Uniclass2015（英国が策定した BIM 用の情報分類体系）を補完するコード体系の考え方や工場へのデータ連携手法など、他工種へも水平的に展開することが可能と想定しています。

BIM 設計-生産-施工支援プラットフォーム「BuildApp」(ビルドアップ)

「BuildApp (ビルドアップ)」は、設計積算、生産、流通、施工管理、維持管理の 5 つのプロセスごとに次工程との連携が容易になるサービス群を整備しています。BIM を起点としたデータが、設計から維持管理までの建設プロセス全体と関係者をつなぎます。

野原ホールディングスは、「BuildApp」をご利用いただくことで、「建設プロセスの断裂の解消とサプライチェーン変革」が実現できると考えています。(サービス群の詳細は、別紙 2 を参照願います。)

BuildApp WEB	https://build-app.jp/			
お問い合わせ先	フォーム入力	https://build-app.jp/contact/		
	メール	info@build-app.jp	電話	03-6367-1634

野原ホールディングス株式会社について

野原ホールディングスを中心とする野原グループは、「CHANGE THE GAME. クリエイティブに、面白く、建設業界をアップデートしていこう」のミッションのもと、これまで培ってきた知見をさらに磨き未来につなげていくことで、より一層社会に貢献して参ります。

<https://nohara-inc.co.jp>



【お客さまからの問合せ先】

野原ホールディングス株式会社
建設 DX 推進統括部
e-mail : info@build-app.jp

東亜建設工業株式会社
経営企画本部 DX 推進部
e-mail : toa-webmaster@toa-const.co.jp
TEL : 03-6757-3806

【報道関係者からの問合せ先】

野原ホールディングス株式会社
マーケティング部(担当：齋藤)
e-mail : nhrpreso@nohara-inc.co.jp

東亜建設工業株式会社
経営企画本部経営企画部 広報室
e-mail : toa-webmaster@toa-const.co.jp
TEL : 03-6757-3821

¹ BIM (ビム) とは、国土交通省によれば、「Building Information Modelling」の略称で、コンピュータ上に作成した 3 次元の形状情報に加え、室等の名称・面積、材料・部材の仕様・性能、仕上げ等、建築物の属性情報を併せ持つ建物情報モデルを構築することです。